主な議案　６月定例会
（要約して掲載しています）

報告案件

■令和２年度刈谷市一般会計継続費の繰越しについて

継続費とは、数年度にわたり予算を支出するもので、完了までに期間を要する事業に適用します。

経費の総額や年割額はあらかじめ決められていますが、事業の進行状況により、順次繰り越して支出します。

・清掃センター移転新築事業
・市道01―41号線他道路新設改良事業（その２）
・岩ケ池公園整備事業
・市営住宅長寿命化整備事業
・住吉小学校校舎増築事業
・住吉小学校擁壁改修事業

継続費の総額
39億５，434万６千円
令和３年度への繰越額
17億９，859万５千円

■令和２年度刈谷市一般会計繰越明許費の繰越しについて

繰越明許費とは、天候不順、交渉の不調などにより事業の完了が遅れるような場合など、翌年度に限り予算を繰り越して支出できるものです。

・道路補修事業
・橋りょう長寿命化整備事業
・岩ケ池公園整備事業
・依佐美中学校大規模改造事業
など40件

繰越総額
33億４，262万５千円

条例議案

■みなくる広場条例の一部改正について

問　直近３年間のみなくる広場の使用実績はどのようか。

答　平成30年度は64件、令和元年度は59件、令和２年度は45件となっている。

問　使用料区分の変更内容は。

答　現状の午前・午後・夜間の３区分制から時間単位に改めることで、短時間での使用や区分にとらわれない柔軟な使用が可能となり、料金も実際の使用時間に応じたものとなるため、使用者の利便性が向上するものと考えている。

問　管理を市直営にしている理由は。指定管理者制度の導入についての考えはあるか。

答　みなくる広場、刈谷駅北地区広場は共に刈谷市の玄関口に立地し、多様な使用方法が考えられることから、近隣の迷惑とならないよう市が事前に内容を確認した上で許可を行うとともに、トラブル発生時には迅速に対応する必要があるため、市直営の管理としている。指定管理者制度の導入については、今後の使用状況などを踏まえ、調査研究をしていく。

周辺住民などに配慮しながらにぎわいを創出（刈谷駅北地区広場）

■刈谷市手数料条例の一部改正について

問　今回の条例改正は、５月12日に参議院本会議で可決されたデジタル改革関連法によるものだが、関連法の中のどの法律に基づくものなのか。

答　今回の一部改正は、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律に伴うものである。

問　デジタル改革関連法の目的についての見解は。

答　マイナンバーカードの発行、運営体制について国のガバナンスを根本的に強化することを目的としている。

問　マイナンバーカードの直近の交付枚数は幾らか。

答　令和３年４月末時点での累計交付枚数は、４万１，724枚である。

問　条例改正により、事務手続などは緩和されるのか。

答　窓口での手続は同じであるが、手数料を市の会計に入れることなく、地方公共団体情報システム機構に納入することになる。

問　マイナンバーカードについて、本人の同意がなければ、情報開示は行わないか。

答　法に基づいて、本人の同意がない場合は、提供しない。

コンビニで住民票の写しなどが取得できるマイナンバーカード

補正予算議案

全議員で構成する予算審査特別委員会を経て、関係する分科会で審査しました。

６月25日に再度予算審査特別委員会を開催し、各分科会での審査結果について各委員長から報告を受け、28日の本会議においていずれも原案のとおり可決しました。また、本会議最終日に新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金支給事業などの令和３年度補正予算議案が追加上程され、原案のとおり可決しました。

補正する額（一般会計）
３億１，743万８千円
補正後の予算（一般会計）
601億４，289万９千円
補正後の予算総額（全会計）
941億５，899万２千円

【主な事業】

産業イノベーション推進事業

スタートアップ・エコシステムなどについて調査をします。

問　スタートアップ・エコシステムとは何か。

答　スタートアップ・エコシステムとは、起業家、起業支援者、企業、大学、金融機関、公的機関等が結びつき、スタートアップが次々と生み出されながら、さらに優れた人材や技術、資金を呼び込み、発展を続けることであり、生態系になぞらえ「スタートアップ・エコシステム」と言われている。

問　コワーキングスペース等の施設整備に関する検討調査とはどのようなものか。

答　コワーキングスペースは、異なる職業や仕事を持つ人たちが事務所スペース、会議室、打合わせスペースなどを共有しながら利用する施設であり、同じ場所に集まり働くことで、利用者同士のコミュニケーションが生まれ、新たな人脈づくりやコミュニティーの形成を促すことができるものと考えている。本事業においてニーズ等の調査を行い、必要な機能等について検討していきたいと考えている。

貸出閲覧管理事業

図書館に図書消毒機を設置します。

問　図書消毒機の仕様や機能はどのようか。

答　現在、１回30秒の操作で最大６冊までの消毒ができる機種を想定している。

問　導入費用とランニングコストは幾らか。

答　中央、城町及び富士松の各図書館に１台ずつ、計３台の消毒機の購入費用として、300万円を予算計上しており、ランニングコストは、消耗品の使用頻度により増減するが、メーカーからは１台当たり年間約５万円と聞いている。

問　実際に図書館の中ではどのように使用するのか。

答　消毒機は、閲覧したり借りた図書を、利用者自らが操作していただくことを想定している。使い方は、機器周辺に分かりやすいマニュアルを設置するほか、図書館職員全員が利用方法などを習得し、利用者からの問合せに、速やかにお答えできる体制を取っていく。また、機器の周辺に手指消毒液を置くなど安心して利用できる環境づくりに努める。

安心して図書を借りることができるよう図書消毒機を設置

※新型コロナウイルス感染症対策に関する補正予算の主な事業は８ページを御覧ください。

■監査委員の選任について

前任者が令和３年６月30日に辞職されるため、後任として次の方を選任することに同意しました。（任期４年）

加藤（かとう）　清美（きよみ）　氏
株式会社アイシン常勤監査役

■人権擁護委員の候補者の推薦について

令和３年９月30日で任期満了となるので、次の方を推薦することに異議ない旨答申しました。（任期３年）

神谷（かみや）　美紀子（みきこ）　氏（３期目）東境町
増本（ますもと）　立也（たつや）　氏（２期目）原崎町
後藤（ごとう）　和江（かずえ）　氏（１期目）大正町

人権擁護委員とは…
国民に保障されている基本的人権を守るため、法務大臣より委嘱されています。市長は議会の意見を聞き、法務大臣に推薦します。

議決結果一覧表

（※）…賛否が分かれたもの

・損害賠償の額を定める専決処分について　**了承**
・工事請負契約の額を変更する専決処分について　**了承**
・刈谷市土地開発公社経営状況について　**了承**
・令和２年度刈谷市一般会計継続費の繰越しについて　**了承**
・令和２年度刈谷市一般会計繰越明許費の繰越しについて　**了承**
・令和２年度刈谷市刈谷小垣江駅東部土地区画整理事業特別会計事故繰越しの繰越しについて　**了承**
・令和２年度刈谷市下水道事業会計予算の繰越しについて　**了承**
・監査委員の選任について　**同意**
・人権擁護委員の候補者の推薦について　**異議ない旨答申**

【建設委員会関係・３議案】　**全て可決**
・みなくる広場条例の一部改正について
・訴えの提起について（市営住宅明渡し等請求事件）（※）
・訴えの提起について（前新田旧排水機場明渡し等請求事件）（※）

【市民文教委員会関係・１議案】　**可決**
・刈谷市手数料条例の一部改正について（※）

【予算審査特別委員会関係・１議案】　**可決**
・令和３年度刈谷市一般会計補正予算（第２号）（※）

【請願・４議案】
・ゼロカーボン達成に向けた取組みの推進に関する請願（※）　**採択**
・75歳以上の医療費窓口負担の２割化をやめるよう国に意見書の提出を求める請願（※）　**不採択**
・消費税率５％への引き下げを国に意見書の提出を求める請願（※）　**不採択**
・核兵器禁止条約に日本政府が署名・批准するよう国に意見書の提出を求める請願（※）　**不採択**

【追加上程・１議案】　**可決**
・令和３年度刈谷市一般会計補正予算（第３号）

６月定例会提出議案の賛否

賛否が分かれたものについて掲載します。（○：賛成　×：反対）

議案名及び議決結果 ＼ 会派名及び議員名		自民クラブ									市民クラブ							公明クラブ			清風クラブ			無所属議員の会			日本共産党議員団		いこいの会	無所属		議長	副議長
		加藤 幹樹	揚張 慎一	葛原 祐季	近藤 澄男	渡邊 妙美	鈴木 正人	加藤 廣行	山崎 高晴	深谷 英貴	中嶋 祥元	佐原 充恭	伊藤 幸弘	黒川 智明	鈴木 浩二	谷口 睦生	松永 寿	白土美恵子	上田 昌哉	新海 真規	星野 雅春	鈴木 絹男	蜂須賀信明	牛田 清博	山本シモ子	城内 志津	稲垣 雅弘	議長のため、採決に加わらない	外山 鉱一	清水 俊安
訴えの提起について（市営住宅明渡し等請求事件）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○		○	○
訴えの提起について（前新田旧排水機場明渡し等請求事件）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○		○	○
刈谷市手数料条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○		○	○
令和３年度刈谷市一般会計補正予算（第２号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	×	×	×	○		○	○
ゼロカーボン達成に向けた取組みの推進に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○				○		○	○
75歳以上の医療費窓口負担の２割化をやめるよう国に意見書の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○		○	×
消費税率５％への引き下げを国に意見書の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○		○	×
核兵器禁止条約に日本政府が署名・批准するよう国に意見書の提出を求める請願	不採択	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○		○	×

委員会の動き

委員会では、議案、請願の審査のほか、主に次のことについて、質問などがありました。

企画総務委員会

自治体DXの取組状況

問　自治体DXにおける刈谷市の取組状況は。

答　昨年度からAIやRPAなどの新しい技術を活用し、業務の効率化を進めているほか、新しい生活様式における３密回避を図るため、Web会議やテレワーク環境の整備を進めている。今年度は、関係課で構成する検討部会を設置し、国が策定した自治体DX推進計画や、デジタル改革関連の法律等と整合を図りながら、本市のDX推進における基本的な方針や推進体制について検討している。

その他「コロナ感染者の避難」などがありました。

福祉産業委員会

コロナ禍でのごみの排出量

問　コロナ禍で、家庭ごみ、事業ごみの量に変化はあるか。

答　令和元年度と２年度で比較すると、家庭系ごみは約0.2％の増加、事業系ごみは約10.4％の減少となっている。

問　ごみの排出量の変化の原因にコロナ禍の影響はあると考えているか。

答　家庭系ごみは一時的に増えた時期もあったが、おおむね例年並みの処理量となっている。一方、事業系ごみは営業自粛や在宅勤務などにより減少したと考えている。

その他「職域接種」「障害者支援センター」などがありました。

建設委員会

公園トイレの洋式化

問　公園トイレの洋式便器設置棟数と洋式便器数は。

答　洋式便器設置棟数は公園緑地課で所管するトイレ全160棟のうち多目的トイレを除いて28棟、洋式便器数は、全268基のうち74基になる。

問　全ての便器を洋式化するのはいつ頃を想定しているのか。

答　今年度策定するトイレの洋式化の推進を目的とした改修計画の中で、建て替えも含めた整備方針を定め、整備に要する費用や順序を取りまとめていく。

その他「魅力あふれる公園づくり」「市内幹線道路の無電柱化」などがありました。

市民文教委員会

さくら保育園北園舎の一時活用の終了

問　北園舎の園児数は。

答　６月１日現在で、０歳児が１人、１歳児が15人、２歳児が14人の計30人である。

問　潜在的な待機児童である保留者は何人か。また、認可外施設を利用している人は何人か。

答　４月現在の保留者数は71人で、このうち認可外施設を利用している人は53人である。

問　跡地の活用方法は。

答　公園として利用する予定である。

その他「ICT教育」「放課後児童クラブ」「オリンピック事前キャンプ」などがありました。